



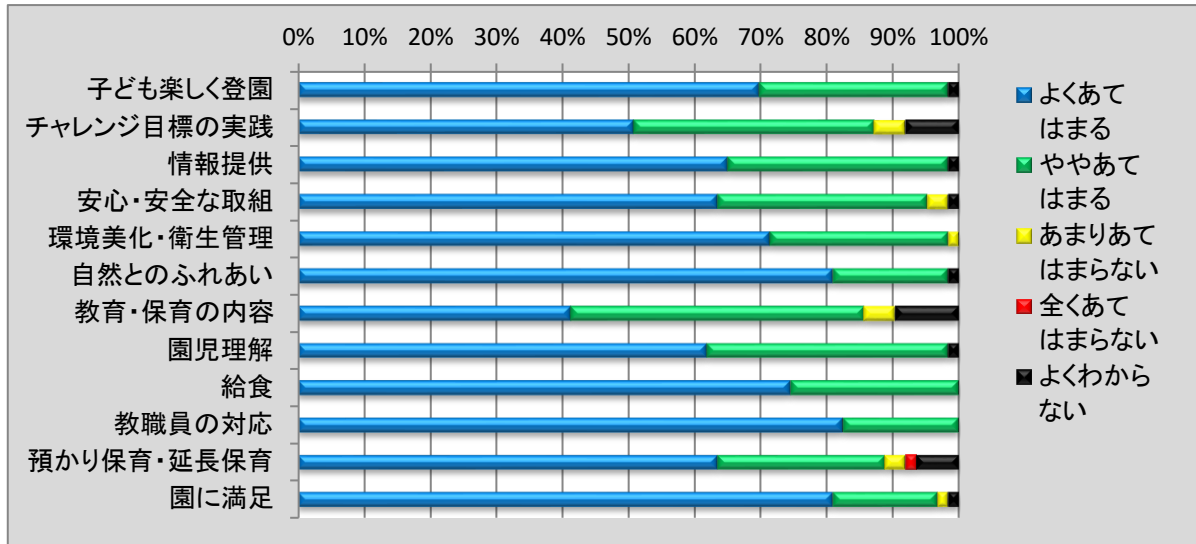
2020 3月 園だより

認定こども園 下関短期大学付属第二幼稚園
山口県下関市彦島塩浜町2丁目2-21 ☎ 083(266)5821



園評価アンケートの集計結果

1月に実施しました園評価アンケートの集計結果がまとまりましたのでお知らせします。



今年度も保護者の皆様には非常に高い評価をいただきました。特に、給食の献立の工夫や教職員の対応については、肯定率（よくあてはまる、ややあてはまる）が100%という結果で、担任や栄養士にとってこの上ない励みになりました。

一方、教育・保育の内容（幼稚園での遊びや活動は、小学校入学後につながるような内容が計画されている）については、肯定率は高いものの、「よくあてはまる」の割合が低いうえに、「よくわからない」が約1割いらっしゃいました。実はチャレンジ目標の実践も同様です。

このことに目を向け、2月に全員で熟議を行い、来年度に重点を置いて取り組むべき課題を挙げました。それは次の2点です。

- 1 園の教育課程を見直し、再編成する。
- 2 職員研修を充実させる。

3年前に改訂された幼稚園教育要領や保育所保育指針の主旨を踏まえて、今年度の園の教育・保育方針、チャレンジ目標を掲げ、実践してきました。園だよりでも何度か触れてきました。しかし、上の結果は、まだ十分伝わっていないところがあったからだろうと反省しています。

そこで、本園の伝統や特色を生かしつつ、教育要領等に示されている「幼児期において育みたい資質・能力」（知識及び技能の基礎、思考力・判断力・表現力等の基礎、学びに向かう力・人間性等）を柱に、0歳児から5歳児までのカリキュラムを系統的に、かつ総合的に整理することによって、より分かりやすい教育課程を編成します。

そのためには、教育要領等についての研修も欠かせません。本園に限らず、こども園や保育園では、なかなか研修の時間を確保できないのが現状です。そこで、限られた時間の中で、教職員の研修の時間を保障するとともに、現場の同僚同士で、あるいはベテラン教職員から直近の指導に生かせるノウハウを学ぶOJT（On the Job Training）を取り入れます。さらに、園長は、教職員が気兼ねなく園外研修に参加し、知見を広めることができる環境を整えます。（園長 寺本 明生）